



鎌倉市観光ニーズ調査結果

2023年9月調査

～2023年10月～2024年1月に向けて～

◆調査結果のポイント

来訪経験

P2

- 1年以内の来訪経験割合は22.8%
- 半年以内では15.0%

満足度

P3

- とても満足は19.2%で若干上昇
- 不満は5.7%で若干減少
- 満足の理由は、観光名所が多い、雰囲気の良い、美味しい食べ物など
- 不満の理由は、混雑、慌ただしさなど

課題等

- コロナ収束による来訪者増加に対応するオーバーツーリズム対策、余裕ある観光プランの提案

10月～1月の訪問予定

訪問予定

P4

- 訪問予定がある割合は12.6%で若干低下
- 予定がある年代は、10代、20代が多い。
- いずれの年代も「予定はないが行くかもしれない」割合が上昇

観光目的訪問場所

P4、5

- 変わらず、神社仏閣巡りの人気が最も高く、次いでグルメが高い
- 20代以下では、写真撮影や体験など多様な目的をもつ傾向
- 小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気、北鎌倉の人気も続く
- 30代以下では訪問地域に広がり
- 食べ歩き、鶴岡八幡宮は依然人気
- 季節の行事として紅葉、初詣が新出

滞在時間宿泊場所

P6

- 宿泊含む1日以上滞在予定割合は52%と過半（日帰り1日滞在予定は42%）
- 宿泊予定のうち、鎌倉市内での宿泊予定割合も過半

情報収集

P7

- 情報収集手段は旅行前・旅行中ともに、いずれの年代でもインターネットの検索エンジンが最多

10月～1月の予想

- 10代～20代の来訪が多い模様
- 60代以上も予定なくふらりと来訪する人は多い可能性
- 定番の小町通り、北鎌倉が人気で、神社仏閣、グルメスポットに集客傾向はみられるが、30代以下の若年層では多目的化、広域化の傾向
- 紅葉、初詣のニーズあり
- 1日以上滞在を予定する人が増加
- 情報収集は、旅行前も旅行中も、ネットの検索エンジンで実施

調査概要

調査対象：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県在住者

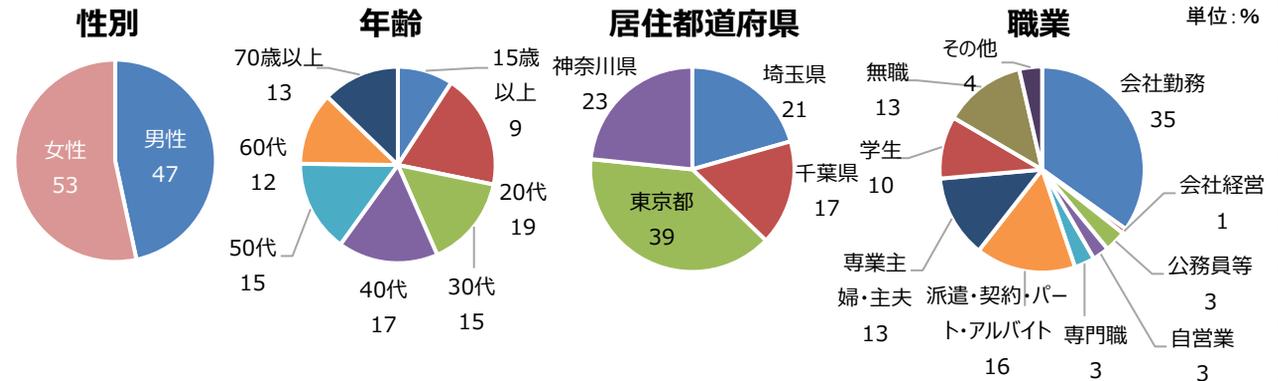
回答数：500（割付なし）

調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング社のQiQUMOを利用）

実施日：2023年9月8日（金）

回答者属性

- 性別は若干女性が多く、前回とほぼ同様。
- 年齢は10歳階級で大きな偏りはなく、前回とほぼ同様。
- 居住都道府県は、東京都が39%で最も多く、次いで神奈川県が23%、埼玉県21%、千葉県17%と続き、前回とほぼ同様。
- 職業は会社勤務が35%、パートアルバイトが16%、主婦・学生・無職の合計が36%と、前回と同様に、国勢調査等の実際の職業割合と比べてもほぼ同様の構成比。



調査結果

鎌倉への来訪経験

前回：23.2%

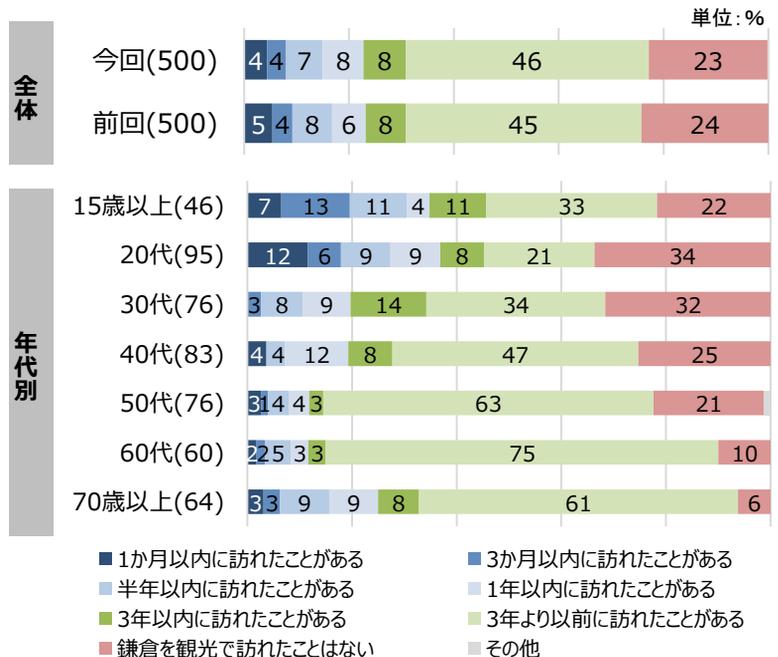
1年以内の来訪経験 **22.8%** ほぼ横ばい

1年以内の来訪経験割合は22.8%
半年以内では15.0%

ボリュームゾーンは前回と同様にコロナ前の「3年以上前に訪れたことがある人」。前回と比べると、1年以内の来訪経験割合は23.2%から22.8%とほぼ横ばいだが、半年以内の来訪経験割合は16.8%から15.0%と若干の下降傾向がみられる。年代別では、15歳以上の10代と20代で1年以内の来訪経験割合が30%を超え、前回よりも若干増えている。

→ コロナ以降の来訪の戻りは落ちてきているか。20代以下の若年層では、夏季の来訪が多かった可能性。

Q1 あなたは、鎌倉を観光で訪れたことはありますか？



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

鎌倉観光の満足度

前回：17.7%

とても満足
の割合

19.2%

若干
上昇

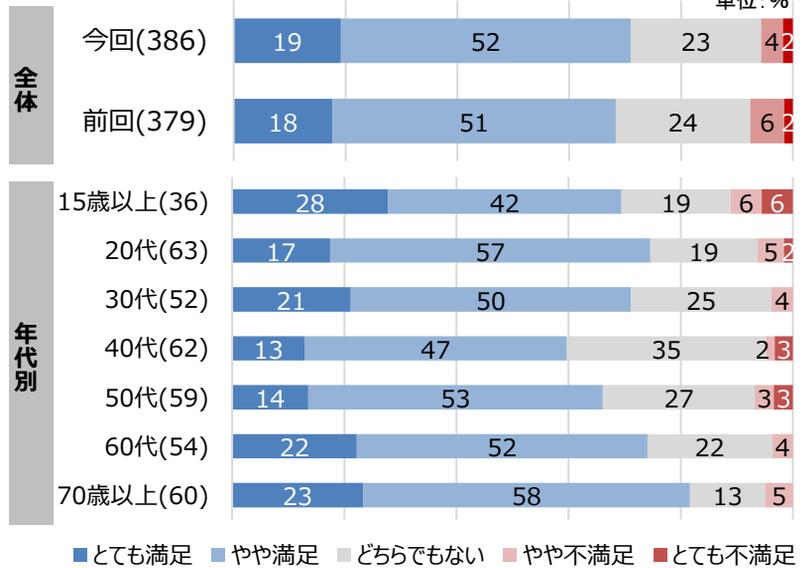
満足の割合は若干上昇
不満は若干減少するも、理由は変わらず
「人の多さ」。「慌たましい」という
声も

満足度は前回より若干上昇。

年代別では、前回同様に、20代以下と
60代以上で満足度が高く、40代の満足
度が低い。

満足の理由は、前回と同様に「観光名
所が多い」「雰囲気の良い」等が上がる
が、「美味しい食べ物」「食べ歩
き」などのグルメワードが増えた印象。
不満の理由は、変わらず「人の多さ」
が上がり、「余裕のない観光」「慌た
ましい」といったキーワードが目立つ。

Q2 鎌倉を観光で訪れたことがある方に伺います。
鎌倉観光の満足度はどの程度ですか？
一番最近に訪れた時のことを思い出してお答えください。

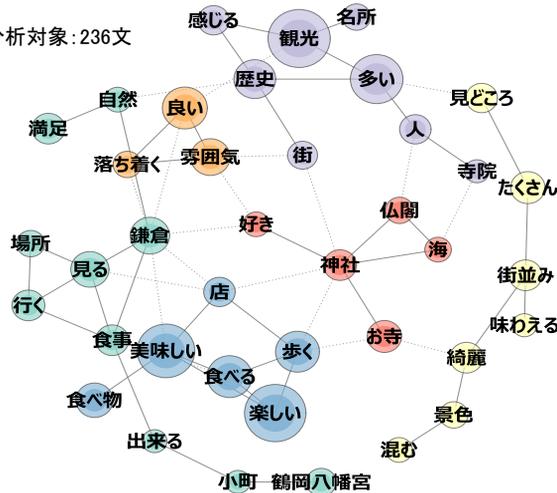


()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

満足・不満の理由

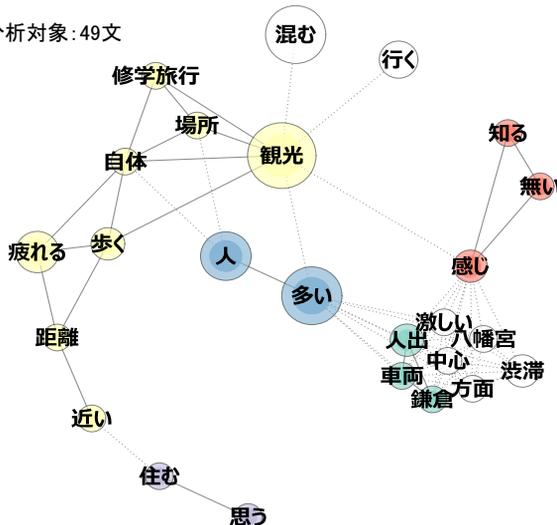
分析対象：236文

満足の理由



分析対象：49文

不満の理由



Q3 Q2（満足度）で答えた理由をお書きください。

満足の主な理由（抜粋） ※満足：とても満足+やや満足

- 鎌倉は四季があり何時行っても楽しませてくれる。美味しい食べ物やお洒落なカフェどこをとっても楽しい。
- 観光地が沢山あり、食事やお土産なども豊富で楽しいと感じることが多かった。
- 風情があり、伝統に触れたり綺麗な景色を楽しめたから。
- お寺がたくさんあって興味深かった。小町通りでおいしい物がたくさんあり楽しかった。
- お寺や神社がそれぞれ近く、徒歩で歩くのにちょうどいい。いろいろなお店があり、見て回るだけでも楽しい。
- 食べ歩きが楽しかった。

不満の主な理由（抜粋）

※不満：とても不満+やや不満+どちらでもない

- 人混みがすごくて大変だった。
- 小町通りの店は買い物をしてトイレも貸さない。「駅へ戻ればあるよ。」というばかりで不便です。2度といきたくない。
- どこに行っても混んでいて余裕のない観光になってしまったから。
- 観光地自体はいいが歩いて回るのが疲れた。人が多く物価が高い。
- 人出と車両の多さ、渋滞の激しさに大いに驚いた。出かける度に人出の多さと交通渋滞の激しさが増している感じがする。
- 自宅からの距離が近くもなく、遠すぎるわけでもないから、慌たましい日帰り観光になってしまう。

左図は自由意見をテキストマイニングで図化したもの。円の大きさは発言回数の多さを、円を結ぶ線とその太さは語の間の関係と強さを示す。

2023年10月～2024年1月の訪問予定

※前回は「2023年6月～9月」の回答

訪問予定の有無

前回：14.8%

訪問予定ありの割合

12.6%

若干下降 ↓

訪問予定がある割合は前回より若干下降。

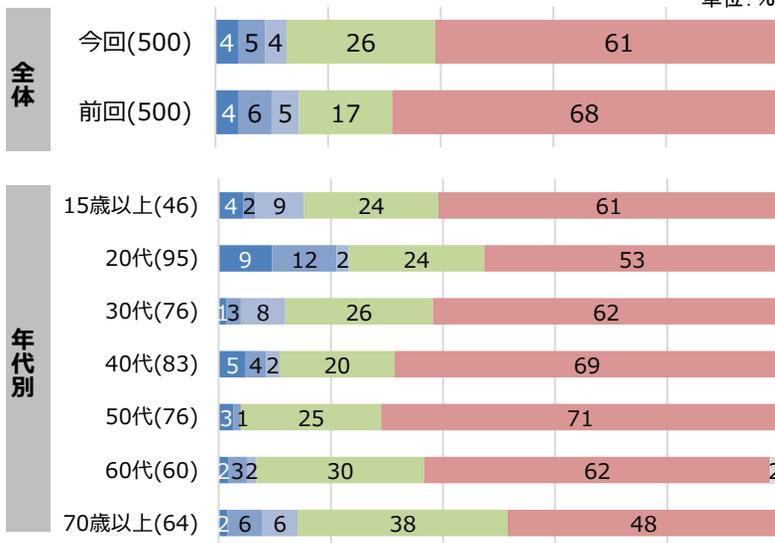
予定がある年代は、特に20代が多い

前回と比べて「予定はないが、行くかもしれない」割合が9pt程上昇し、「予定はなく、行かないと思う」割合が7pt程低下している。

「予定がある」割合は、年代別には20代が最も高く20%を超え、次いで15歳以上10代で約15%となっている。また、いずれの年代も前回より「予定はないが、行くかもしれない」割合が増え、「予定はなく、行かないと思う」割合が低下している。

→ 計画的な夏季と異なり、秋季は思い立ったらすぐ行く小旅行が主で、そうした旅行先として鎌倉が選択肢に入っている可能性

Q4 あなたは、2023年10月～2024年1月の間に、鎌倉に観光で訪れる予定はありますか？



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

観光目的

神社仏閣巡りとグルメが根強い人気
20代以下では写真撮影も人気

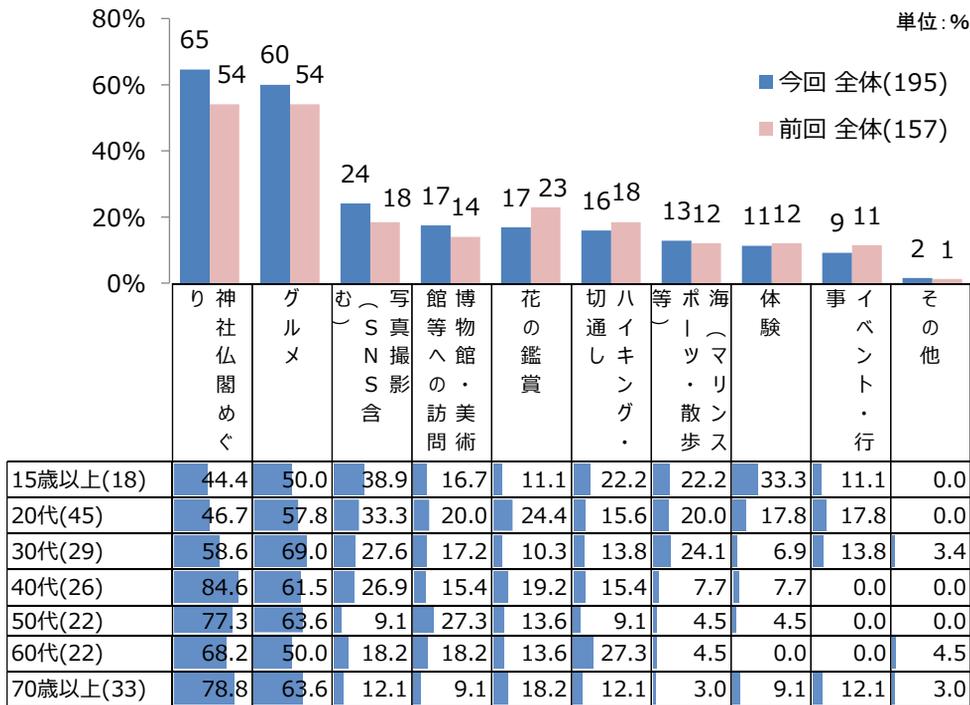
全体としては、「神社仏閣めぐり」の人气が最も高く65%、次いで「グルメ」が60%で、いずれも前回よりその割合は高くなっている。

年代別に見ると、15歳以上の10代と20代は、「写真撮影」や「海」「体験」等の割合が他の年代より高い。

→ 若年層では、定番の神社仏閣めぐりやグルメ以外にも、写真撮影や体験など、目的が多様化している可能性

Q5 2023年10月～2024年1月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、何を目的に観光したいですか？ (複数選択可)

※Q4で「予定はないか行かないと思う」「その他」を除いた人が回答



()内の数値は回答者数

2023年10月～2024年1月の訪問予定

※Q6・Q7は、Q4で「予定は無いかなと思う」「その他」を除いた人が回答

訪問場所

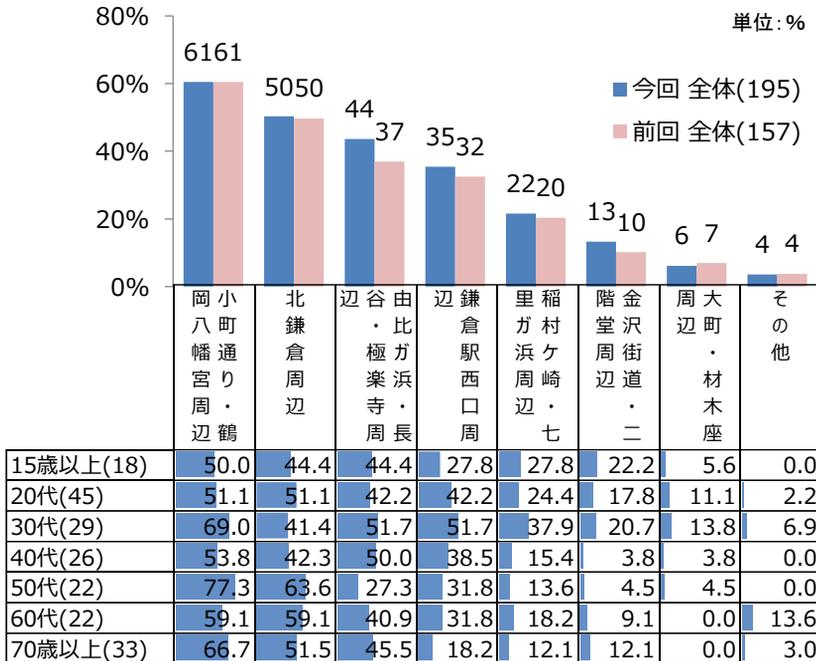
訪問場所は変わらず、小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気、次いで北鎌倉

訪問予定として最も多いのは、前回と変わらず「小町通り・鶴岡八幡宮周辺」で61%、次いで「北鎌倉周辺」で50%。「由比ガ浜・長谷・極楽寺周辺」は、前回から約6pt上昇して44%となり、前々回（2023年2月～5月）の水準に戻った。

年代別には、20代30代で「鎌倉駅西口周辺」、30代40代で「由比ガ浜・長谷・極楽寺周辺」の割合が他の年代より高くなっている。また30代以下で小町通りや北鎌倉以外の地域の割合が他年代よりも高い。

- 30代の西口人気は変わらず
- 30代以下で、中高年代よりも訪れる地域が広がっている可能性

Q6 2023年10月～2024年1月には、鎌倉のどのあたりに行こうと考えていますか？（複数選択可）



()内の数値は回答者数

具体的な訪問場所と行いたいこと

図は自由意見をテキストマイニングで図化したものの円の大きさは発言回数の多さを、円を結ぶ線とその太さは、語の間の関係と強さを示す

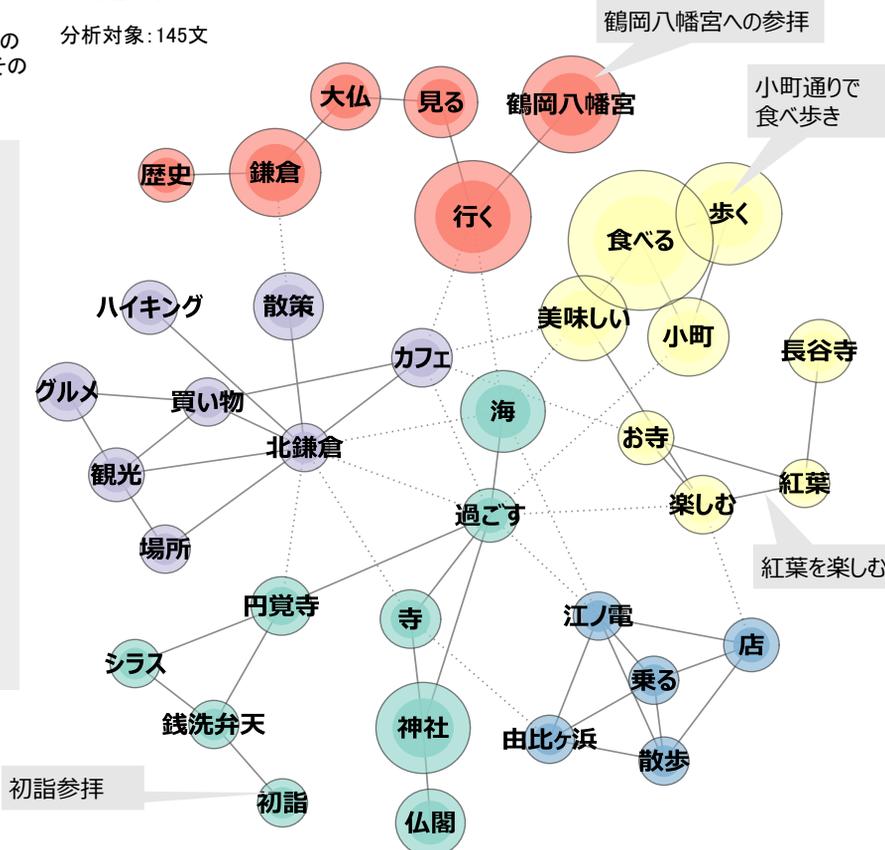
特に人気があるのは、
 ・小町通りでの食べ歩き
 ・鶴岡八幡宮参拝
 などの定番

その他に、
 ・神社仏閣
 ・海
 ・長谷寺、円覚寺
 ・大仏
 ・カフェ巡り 等も人気

季節の行事としては、
 ・紅葉
 ・初詣 などの回答あり

Q7 2023年10月～2024年1月の鎌倉で、具体的にはどこで何をしたいと考えていますか？行こうと思っている具体の場所とやりたいことをお書きください。

分析対象：145文



2023年10月～2024年1月の訪問予定

滞在時間

前回 : 46.5%

1日以上の割合

52.3%

上昇↑

1日以上滞在する割合が過半

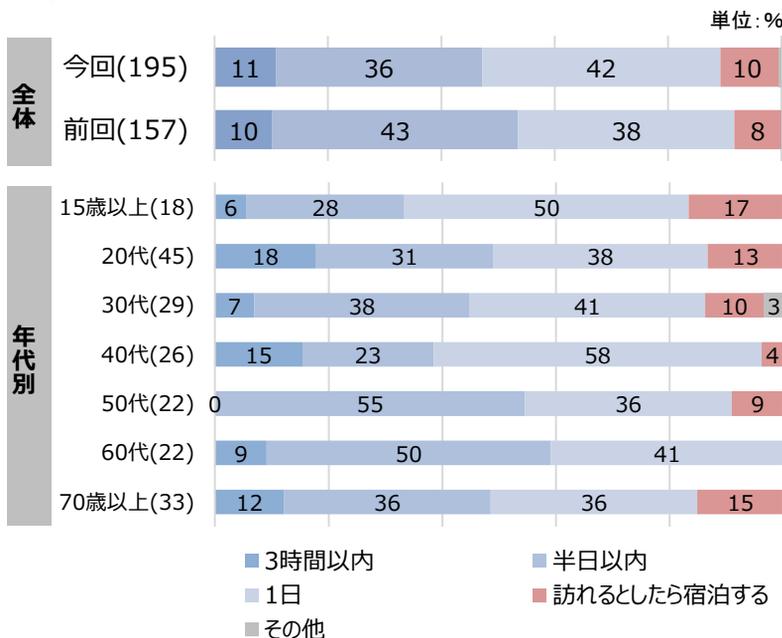
滞在時間で最も割合が高かったのは1日で42%、前回と比べて約4pt上昇した。宿泊と併せると1日以上滞在の割合は52.3%となり、5.8ptの上昇。

前回、半日以下の割合が高かった20代30代は、今回は、宿泊を含めて1日以上滞在の割合が高くなっている。

→ 今回、滞在時間の延長傾向が見られたが、一過性のことが注視していく必要あり

Q8 2023年10月～2024年1月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、どのくらいの時間滞在したいですか？

※Q4で「予定はなくいかないと思う」「その他」を除いた人が回答



※回答者数が少ないため参考値

(参考) 宿泊場所

前回 : 69.2%

宿泊者の市内宿泊割合

55.0%

下降↓

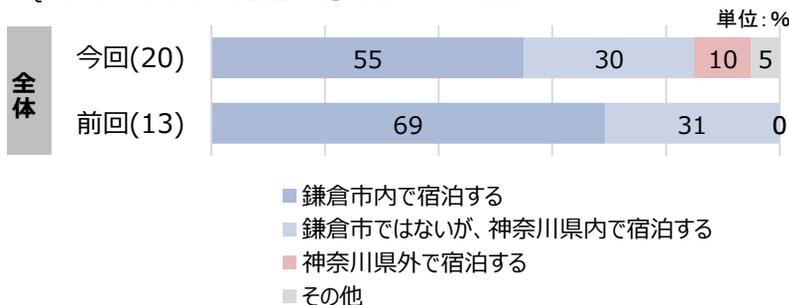
市内宿泊割合は低下

回答者数が少ないため、以下は参考値となるが、「訪れるとしたら宿泊する」人の市内宿泊割合は55.0%で、前回より10pt以上低下。

代わりに「神奈川県外で宿泊する」割合が10%と上昇。

Q9 2023年10月～2024年1月に鎌倉を訪れる際に、どこに宿泊したいですか？

※Q8で「訪れるとしたら宿泊する」を選んだ人が回答



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

2023年10月～2024年1月の訪問予定

情報収集

Q10 2023年10月～2024年1月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、情報収集は何で行いますか？
旅行の前と、旅行中（現地）に分けてそれぞれお答えください（複数選択）

情報収集の手段は、旅行前・旅行中ともに「インターネットの検索エンジン」が最多

情報収集手段は、旅行前・旅行中ともにGoogle検索等の「インターネットの検索エンジン」の割合が最も高い。次いで旅行前では「家族や知人からの口コミ」「SNS」「観光協会のHP」などが20%前後と高い。旅行中では「特にない」「観光案内所」の割合が20%前後と高い。
年代別にも、ネット検索がいずれの年代でも高いが、30代以下は旅行前・旅行中ともにSNSの割合が他世代より高くなっている。

→ いずれの年代に対しても、検索エンジンでの上位表示や広告がリーチの鍵か。

